

環境情報 EMATEC No49 2011.10の概要を紹介します。

官庁情報

関西広域連合における広域環境保全の取り組みについて（関西広域連合環境保全局）

特別地方公共団体「関西広域連合」は滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県および徳島県の2府5県により、平成22年12月に設立しました。

設立当初の事務として防災、観光・文化振興、産業振興、医療、環境保全、資格試験・免許等、職員研修の7つの分野を実施することとし、それぞれの府県が各分野を担当する分散事務局制をとっている。本稿では滋賀県が担当する広域環境保全局のつぎの3つの事業の実施の紹介です。

- 1 「関西広域環境保全計画」の策定
- 2 温室効果ガス削減のための広域取り組み
住民・事業者啓発事業 電気自動車普及促進事業 関西スタイルのエコポイント事業、クレジット広域活用
- 3 府県を越えた鳥獣保護管理の取組
近年被害が深刻化しているカワウソ対策

企業めぐり

電気エネルギーから考える、環境負荷軽減への取り組み（財団法人 関西電気保安協会）

当協会は電気設備の点検調査業務、高圧受電設備などの自家用施設の保守管理を行う保安業務および電気安全の周知・啓発を行う広報業務を主体として業務を行っています。

本稿では、電気エネルギーの使用削減についての、当協会の内外への取り組み内容の紹介です。

デマンド監視システム 省エネ型照明器具などの取り替えなどの実証
電気自動車の導入 広報活動によるPR

賛助会員コーナー

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」の概要と普及活動 （大阪ガス株式会社 リビング事業部 家庭用CGS開発部）

当社では低炭素社会実現を目指した取り組みとしてコージェネレーションシステムの普及や自然エネルギーの利用を促進し、CO₂排出量削減につながるように機器の開発や普及活動を行っている。本稿では2009年に発売した家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」の概要と普及活動などの紹介で次のような内容です。

「エネファーム」の概要 ダブル発電システム エネファームの普及活動

環境学習施設紹介

科学技術でひらこう、地球のあした 大阪科学技術館

(財団法人 大阪科学技術センター)

大阪科学技術館は1963年科学技術・産業技術の展示を行い、青少年をはじめ広く一般市民に科学技術が役立っているかについて、理解を深めることを目的に開館しました。

当館では“見て”、“触れて”、“体験する”体験型学習施設で現在「科学技術でひらこう、地球のあした」のテーマで、本年7月より21社五団体が出展されています。展示内容は、1 マテリアル 2 ニューライフ 3 アース 4 インフォメーション 5 エネルギーの5つのブースがあります。本稿ではその内容の紹介です。

ご案内

一般財団法人関西環境管理技術センターでは「放射線検査の第三者証明」を行なっています。そのご案内です。